

【概要】

1. 新規採用薬 : 該当なし  
外来限定採用 : 強力ポステリザン軟膏 30g / ボラザ G 坐剤 / ネリザ坐剤 / ケルロング錠  
ヘルジピソ LA / ステルイズ水性懸濁筋注/トラディアンス配合錠 BP(診療科・患者限定)  
臨時採用(患者限定)
2. 供給
3. 採用変更
4. 添付文書改訂
5. 添付資料

1. 新規採用

①院内採用

該当なし

②外来患者限定採用

痔疾治療剤

強力ポステリザン軟膏 30g 20.4 円/g

【組成】 1g 中 大腸菌死菌浮遊液 0.163mL 日局ヒドロコルチゾン 2.5mg

【効能効果】 痔核・裂肛の症状(出血、疼痛、腫脹、痒感)の緩解、肛門部手術創、肛門周囲の湿疹・皮膚炎、軽度な直腸炎の症状の緩解

痔核局所治療剤

ボラザ G 坐剤 35.6 円/個

【組成】 トリベノシド 200mg リドカイン 40mg

【効能効果】 内痔核に伴う症状の緩解

痔疾治療剤

ネリザ坐剤 22.9 円/個

【組成】 1 個中 ジフルコルトロン吉草酸エステル 0.2mg リドカイン 40mg

【効能効果】 痢核に伴う症状(出血、疼痛、腫脹)の緩解

血管拡張性  $\beta$ 1 遮断剤

ケルロング錠 5mg 26.3 円/錠

【組成】 1 錠中日局ベタキソロール塩酸塩 5mg

【効能効果】 本態性高血圧症(軽症～中等症)、腎実質性高血圧症、狭心症

持続性 Ca 拮抗剤

ペルジピソ LA カプセル 20mg 9.0 円/Cap

【組成】 ニカルジピソ塩酸塩 20mg

【効能効果】 本態性高血圧症

持続性ペニシリン製剤

ステルイズ水性懸濁筋注 240 万単位シリンジ 10025 円/240 万単位 1 筒

【組成】 ベンジルペニシリンベンザチニ水和物(日局)240 万単位

【効能効果】 <適応菌種> 梅毒トレポネーマ <適応症> 梅毒(神経梅毒を除く)

## 2型糖尿病治療剤

【患者・診療科限定】トラディアンス配合錠 BP 329.80円/錠

【組成】1錠中エンパグリフロジン 25mg、リナグリブチン 5mg

【効能効果】2型糖尿病

## ③臨時採用(患者限定使用)

### 抗悪性腫瘍剤

ジャイパーカ錠 100mg 19465.8円/錠

【有効成分】ピルトブルチニブ

## 2. 供給

### ●出荷調整

・ブテホル吸入粉末剤 60 吸入「ニプロ」：海外原薬納入遅延のため出荷一時停止

・ケナコルト-A 皮内用関節腔内用水懸注 50mg／5mL

ケナコルト-A 筋注用関節腔内用水懸注 40mg／1mL

：製造ラインの適格性評価に關した調査に時間を要し出荷調整、在庫消尽後は出荷停止・供給停止予定

### ●販売中止

・ラコール NF 配合経腸用半固体剤：2025年11月販売中止予定、2027年3月31日経過措置

・ネオファーゲン C 配合錠：2026年1月出荷終了予定、在庫消尽次第販売終了

・ジクロフェナクNa ゲル 1%「日本臓器」：2025年10月最終供給終了予定

## 3. 採用変更 ※①-③：在庫消尽次第切り替え ④：在庫消尽次第終了

### ①内服

・エクア錠 50mg(42.7円/錠) → ビルダグリブチン錠 50mg「ニプロ」(18.4円/錠)

・ネオファーゲン C 配合錠(5.9円/錠) → ニチファーゲン配合錠(5.3円/錠)

・グリクラジド錠 20 mg「サワイ」(5.9円/錠) → グリミクロン HA 錠 20 mg(7.4円/錠)

：後発品全て販売中止のため、先発品に採用変更

[後発品→後発品への変更]

・アナストロゾール錠 1 mg「DSEP」 → 「サンド」：30錠包装販売終了に伴う採用変更

### ②注射

・ケナコルト-A 皮内用関節腔内用水懸注 50 mg/5ml 再度採用

### ③外用

[後発品→後発品への変更]

・ジクロフェナクNa ゲル 1%「日本臓器」 → 「ラクール」

### ④院内採用終了（在庫消尽次第採用終了）

・クレキサン皮下注キット 2000IU (650円/キット)：2年間使用経験なし、該当診療科確認済

・ラコール NF 配合経腸用半固体剤 (3210円/バッグ) :NST委員会確認済

・プラザキサカプセル 110 mg (216.3円/Cap) :循環器内科確認済

・プラザキサカプセル 75 mg (122.4円/Cap) :循環器内科確認済

#### 4. 添付文書改訂

アモキシシリンカプセル 125mg,250mg「トーワ」

##### ●10.2 併用注意(併用に注意すること) 新規記載

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
メトレキサート	メトレキサートの副作用を増強させるおそれがある。	メトレキサートの尿細管分泌を阻害し、尿中排泄を低下させると考えられている。

##### ●11.2 その他の副作用 追記

<ヘルコバクター・ピロリ感染を除く感染症>

	0.1~5%未満	0.1%未満	頻度不明
皮膚			線状 IgA 水疱症

プログラフ顆粒 0.2mg,1mg,カプセル 0.5mg,1mg,5mg (一般名:タクロリムス)

##### ●10.2 併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
カンナビジオール含有製品	本剤の血中濃度が上昇し、副作用が発現した症例も報告されていることから、本剤投与時はカンナビジオール含有製品を摂取しないよう注意すること。	機序不明

#### 5. 添付資料

院内採用薬の供給停止・出荷調整薬について(2025年5月22日更新)

医療安全情報 No.222 「カテコラミン製剤の持続投与の中止」

医薬品・医療機器等安全性情報 No.419

:重篤副作用疾患別対応マニュアルについて(今後改訂予定項目等)